

—今週の誕生者—

—集 会 状 況—

	男	女	計
主 日 礼 拜12/29	16	46	62
教 会 学 校12/29	7	15	22
青年会 X マス12/29	2	4	6
元 旦 礼 拜1 / 1 21	23	44	

—牧師室から—

聖書は神と人間の結び付きを根本的な主題にしている。旧約の民は「聖なる神」を信じ、その神の前で自らが「罪なる人間」であることをを見せられた。彼らは罪が赦され何とか神と結び合いたいと願った。おびたしい数の羊をいけにえにし、その血を神殿に献げ

た。まことに血生臭い宗教であった。そして大祭司は、年に一度民の罪の赦しを求める血の儀式を厳格に行なった。旧約は「聖なる神」と結び合いたいと罪に苦しみがいた歴史である。

イエスにおいて証された新しい神の約束は、神の子イエスがご自身を献げた十字架の血によって、人間の罪が赦され神に直接結び合う道を切り開かれたことである。ヘブライ書は、この神を人に近づけ人を神に近づけたイエスを真の大祭司と位置付ける。大祭司イエスは人間が経験するあらゆる試練に遭われたから人間の弱さに同情し、憐れみと恵みに与かって、時宜にかなった助けをくださる。だから大祭司イエスによって「大胆に恵みのみ座に近づこうではありませんか」と勧める。神は遠い神ではなく、今ここに共にいてくださる近き神である。

新しい年を迎えた。大祭司イエスの執り成しを信じ、恵みのみ座に近づく救いを証し、告白していきたい。

週 報

1992年1月5日 降誕節第2主日

新年礼拝

巻 12 40号

1991年度教会主題

「神の国は私たちの間にある」

聖 句 ファリサイ派の人々が、神の国はいつ来るのかと尋ねたので、イエスは答えて言われた。「神の国は、見える形では来ない。『ここにある』『あそにある』と言えるものでもない。実に、神の国はあなたがたの間にあるのだ。

ルカによる福音書 17章20節～21節

- 目 標
1. 生活を整えて礼拝、諸集会を守る。
 2. 新会堂を献げ、共に宣教に励む。

日本キリスト教団

横浜港南台教会

〒233 横浜市港南区港南台 7丁目-8-29

電話 045-833-5323、045-833-6616

振替 横浜 9-13994

牧 師 秋 吉 隆 雄